

令和7年8月28日

鬼怒川・小貝川上流域大規模氾濫に関する減災対策協議会

鬼怒川・小貝川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会

(事務局：関東地方整備局下館河川事務所)

## 洪水時避難の“ジブンゴト化”を促進する「避難行動促進ツール」を構築

### ～鬼怒川・小貝川流域の常総市をフィールドに“全国初”の試み～

平成27年9月の関東・東北豪雨に伴う水害（以下「H27水害」という。）を契機に、鬼怒川・小貝川（上流域および下流域）の大規模氾濫に関する減災対策協議会では、「逃げ遅れゼロ」を目指し、「マイ・タイムライン」の普及に取り組んできました。

H27水害から10年の節目を迎えるにあたり、更なる水害リスクの“ジブンゴト化”を推進することを目的に、自分がいる場所の洪水リスクをよりわかりやすく、迅速かつ的確な避難行動を促すため、常総市をフィールドにスマートフォンを活用したツールを構築し、9月1日から運用を開始します。

今後は本ツールをモデルケースとして、協議会構成自治体での活用を広めていく予定です。

#### ○主な機能等（別紙参照）

- ・常総市内において現在地を送信することで、鬼怒川・小貝川・八間堀川が氾濫した場合の浸水の有無や、浸水が及ぶ河川を特定できます。
- ・また、浸水深だけでなく、浸水継続時間や家屋倒壊等氾濫想定区域の有無も確認できます。
- ・さらに、建物状況を入力することで、水平避難または屋内安全確保などの避難行動の目安を確認できます。
- ・洪水時には、常総市内の避難所の混雑状況をリアルタイムで確認できるサイト（VACAN）も閲覧できます。

※本システムは、常総市 LINE 公式アカウントでご利用いただけます。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ 栃木県政記者クラブ  
筑西市記者クラブ 宇都宮市政記者クラブ 筑波研究学園都市記者会

#### <問い合わせ先>

関東地方整備局 下館河川事務所

電話：0296-25-2161（代表） メールアドレス：ktr-shimodate\_info@mlit.go.jp

副 所 長 成田（なりた）（内線：205）

建設専門官 小野（おの）（内線：403）

- ★ 住民へ避難のきっかけをつくり、ジブンゴトとして捉えて頂くために、首長からのメッセージ動画を配信
- 常総市内において現在地を送信することで、鬼怒川・小貝川・八間堀川が氾濫した場合の浸水の有無や、浸水が及ぶ河川を特定できます。
- 浸水深だけでなく、浸水継続時間や家屋倒壊等氾濫想定区域の有無も確認できます。
- 建物状況を入力することで、水平避難または屋内安全確保などの避難行動の目安を確認できます。
- 洪水時には、常総市内の避難所の混雑状況をリアルタイムで確認できるサイト（VACAN）も閲覧できます。

